

「正しく恐れる」ために

管内住民の皆様へ

先日（６月８日）、九州北部も梅雨入りしました。皆様、豪雨や浸水被害への備えは万全でしょうか？広めの備えと早めの行動で、被害を最小限に抑えましょう。



さて、本年３月に小郡警察署長として着任してから、早くも３か月が過ぎ、これまでに様々な地域の行事や各種関係機関の会合等に参加させていただきました。

この中で、小郡・大刀洗の住民の皆様が、この地を愛し、献身的に地域活動に取り組まれている姿に数多く接することができ、管内の治安を預かる者として、大変心強く感じております。特に、防犯・交通安全ボランティアの皆様、いつも、ありがとうございます！

ところで昨年来、当署管内ではニセ電話詐欺等の被害が急増・多発しており、福岡県警察（小郡警察署）では、検挙活動に加えて、被害を防止するための活動に、部門を超えて全力で取り組んでおります。

具体的には、①皆様一人一人が、「自分は大丈夫」という意識を捨てていただくための広報啓発活動、②固定電話にかかってくる不必要な国際電話の遮断などの電話機対策、③騙されてしまった人がお金を振り込んだり支払ったりしてしまうことを、金融機関やコンビニエンスストア等の窓口で阻止する水際対策です。

そこで、管内の皆様には、相手の手口を知り、「自分ごと」としての危機感を抱いていただくため、本年４月に小郡市内にかかってきた「**ニセ電話詐欺（オレオレ詐欺）**」の**実際の音声**をお聞きいただきたいと思います（当署のトップページに掲載しています）。

ご家族・ご友人の方とも情報を共有していただき、電話でお金の話が出たときは、一人で迷わずに、必ず誰かに相談してください（もちろん警察署にも）。

それでは今後とも、「誰もが安心して暮らせる小郡・大刀洗」を共に創っていきましょう。

令和７年６月１０日

小郡警察署長 山本 幸